

未来の光

学校 HP <http://www.kawanishi-hyg.ed.jp/tadahipo/>

シンフォニーのように…

指をしきりに動かす子ども。

机をたたく子ども。

体を揺らす子ども。

今、校内で気になる子どもたちの姿です。

「落ち着きがないのか」と思ってしまうそうですが、実は、音楽会に代わる音楽科授業参観に向けて練習する子どもたちの姿なのです。それぞれが、自分だけでなく周りの楽器の音や全体の速さを意識しながら、自分の音色を奏できるようになりつつあります。

今後のコロナウイルス感染状況により、どのようなカタチとなるかは現時点では不透明ですが、何らかのカタチで、子どもたちのがんばった成果をお伝えする方法を検討してまいります。今しばらくお時間をいただきますよう、お願いします。

音色も音階も異なる楽器がその違いを生かし合って響き合う姿は、どこか、子どもたちの学びの姿に重なるものがあるように感じます。佐藤 学さんという教育学者は、学びについて「差異の中で営まれる意味と関係の編み直しが学びの本質である。」その上で「学びの共同体」という言葉を使い、学習集団のあり方について述べられています。「学びの共同体」と聞くと、同じ見方や考え方をした者の集まりというイメージを持ってしまうそうですが、そうではありません。先に述べた学びの本質からすると、「学びの共同体」とは、差異から生じている集団であり、その差異を尊重し合える集団のことなのです。考えてみると、同じ考えを持ったものが集まれば、事はスムーズに運ばれるでしょうが、いつまでたっても新たな視点が加わらず、見方・考え方に広がりを感じることは

できません。一方、差異のある者が集まったとき、異なった側面から物事を見たり考えたりすることができ、個人の中に多面的なものの捉え方が育っていくのです。

音の響き合う姿が、学びの姿に重なるものがあると言いながらも、次の点には様相の違いを感じています。合奏の場面では、互いの音の重なりから生まれる響きをその場で集団として実感することができます。一方、学びにおけるものの見方や考え方の重なりは見たり聞いたりということだけでは、なかなか実感することができないということです。差異を尊重するためには、差異のあるものとのかかわりによって、自らがより高められたという実感・評価を集団全体が共有していく必要があります。

豊かな学びをつくるには、ただ集団を構成するだけではなく、みんながそのよさを実感できる工夫・教師の手だてが必要になるわけです。

学びにおける集団のあり方について述べました。大切なことは、差異が生まれ、尊重できる集団であり、それによって、高められたという実感を共有できる集団であることです。見田宗介さんという社会学者の言葉「シンフォニーのような共同体」があり、佐藤氏はこの言葉から「学びの共同体」を表現したのです。

様々な楽器の音が響き合い、一つの曲を成り立たせるように、子どもたちの学びも、互いの考えを表出し、擦り合わせていくことで、より高まったものになるということがイメージできると思います。シンフォニーのように…。

差異があること
のよさを日々の学び
の中で、感じさせてい
きたいと思います。



12月の行事予定

1日(火)～4日(金):C週

- 1日(火) 個人懇談②
- 2日(水) 個人懇談③
- 3日(木) 個人懇談④
- 4日(金) 個人懇談(予備日)

7日(月)～11日(金):B週

人権週間にあわせて、各学年で人権の授業をし、その取り組みを各学年よりHPにてお伝えします。

14日(月)～18日(金):C週

21日(月)～25日(金):☆週

- 21日(月) 4校時、給食後(13:35)下校
- 22日(火) 4校時、給食後(13:35)下校
- 23日(水) 給食最終日
4校時、給食後(13:35)下校
- 24日(木) 4校時後(12:00)下校
- 25日(金) 終業式、4校時後(12:00)下校

- 26日(土) 冬季休業日～1月7日(木)
- 28日(月) 仕事納め

1月の行事予定(案)

- 1日(金) 元日
- 4日(月) 仕事始め
- 8日(金) 始業式、4校時後(12:00)下校
- 14日(木) 創立記念日
※休業日ではありません。通常通り授業を行います。

健康観察カードは継続します

12月も継続します。毎朝の検温、健康観察、健康観察カード記入・提出を引き続きお願いします。

毎週水・金曜日には、きんたくん学びの道場があります。

- 水曜日:4～6年生
- 金曜日:4～5年生



個人懇談

2学期の、お子さまの学習面・生活面でのごようすは、いかがだったでしょうか？

3学期・次学年につながるよう、育ちと課題を家庭・学校が共有するお時間をいただきたいと思えます。マスクの着用、健康観察、手指消毒にご協力いただき、よろしくお願いたします。

入校に際し、正面玄関にて検温の上、各教室までお上がりください。

発熱や咳、のどの痛みなどの症状がある場合、並びに感染への恐れや不安等により個人懇談を控えたいというお考えの場合は、事前にご連絡いただきますよう、願いたします。懇談内容に関しましては、後日担任からのお電話等によるご連絡に代えさせていただきます。

創立記念日

1月14日は創立記念日として、これまで「休業日」にしておりましたが、本年度のコロナ禍において授業時数確保の観点から、学校通信 No5にてお伝えしている通り、市内統一で「授業日」といたします。

年満月(としみつづき)

十二月になると、師(お坊さん)も走り回ることから「師走」と言われることは、みなさんもよくご存じだと思いますが、十二月の異称の中には「年満月」というのがあります。



年が終わるのではなく、様々な思いであなたの一年が満ちていくと思ってみてはいかがでしょうか。どうか、一年の締めくくりの月を満ち足りた思いで過ごせますように。

※「美人の日本語(山下景子著)幻冬舎」より抜粋